

★：第三者保証対象項目

社会 データ編

1 人材関連

基礎データ

■ 従業員数・平均年齢／勤続年数・平均給与

項目			2023年度	2024年度	2025年度
従業員数(人) 住友化学グループ	合計		32,161	29,279	27,491★
	男女別	男性	24,126	21,713	20,396★
		女性	8,035	7,566	7,095★
		女性社員比率(%)	25.0	25.8	25.8
住友化学	合計		6,706	6,669	6,465★
	男女別	男性	5,653	5,600	5,405★
		女性	1,053	1,069	1,060★
		女性社員比率(%)	15.7	16.0	16.4
国内連結子会社	合計		11,459	9,366	8,646★
	男女別	男性	8,690	6,956	6,364★
		女性	2,769	2,410	2,282★
		女性社員比率(%)	24.2	25.7	26.3
海外連結子会社	合計		13,996	13,244	12,380★
	男女別	男性	9,783	9,157	8,627★
		女性	4,213	4,087	3,753★
		女性社員比率(%)	30.1	30.9	30.3
従業員のうち、外国籍社員数(人) 住友化学			67	65	64
平均年齢(歳) 住友化学	男女別		41.6	42.1	42.4
		男性	41.9	42.4	42.8
		女性	39.8	40.3	40.8
平均勤続年数(年) 住友化学	男女別		15.7	16.3	16.7
		男性	16.0	16.6	17.0
		女性	14.1	14.7	15.2
平均年間給与(円) 住友化学			8,424,481	8,183,357	9,585,195
平均月例賃金(円) 住友化学	男女別		352,344	366,312	386,098
		男性	354,149	368,051	387,693
		女性	344,634	358,908	379,304

(注)・各年度3月末現在。従業員数には、嘱託、パートタイマー、派遣社員、連結会社外への出向者は含まず。なお、連結会社外からの受け入れ出向者を含む
・平均月例賃金は一般社員のもの(毎年8月現在)で、処遇は同一労働で差はなく、男女差は年齢構成・等級構成の違いなどによるもの

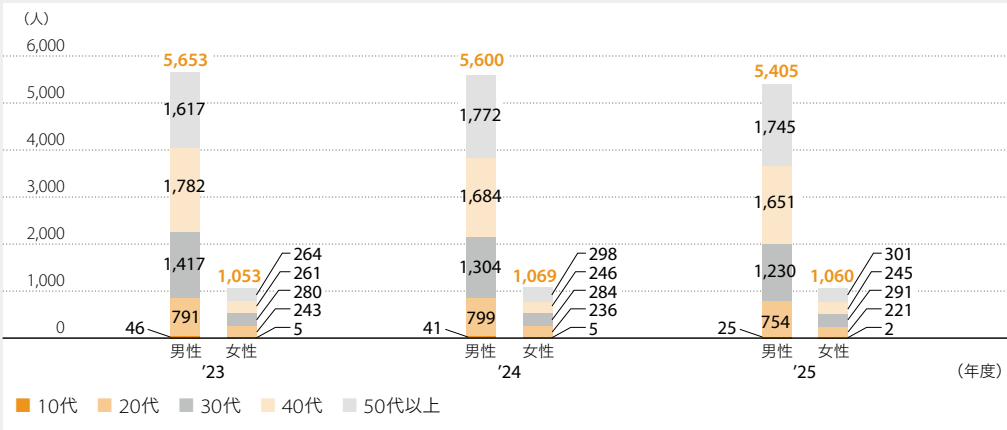
■ 地域別／男女別人員数(住友化学グループ)

(人)

項目			2023年度	2024年度	2025年度
日本	合計		18,164	16,035	15,110
		男性	14,342	12,556	11,768
		女性	3,822	3,479	3,342
アジア	合計		9,857	9,271	8,419
		男性	7,232	6,696	6,257
		女性	2,625	2,575	2,162
北米	合計		2,271	2,207	2,317
		男性	1,272	1,241	1,252
		女性	999	966	1,065
中・南米	合計		1,045	942	875
		男性	730	677	608
		女性	315	265	267
欧州	合計		626	628	574
		男性	407	414	387
		女性	219	214	187
中東・アフリカ	合計		75	71	68
		男性	57	47	42
		女性	18	24	26
オセアニア	合計		123	125	128
		男性	86	82	82
		女性	37	43	46
総計			32,161	29,279	27,491

(注)各年度3月末現在

■ 年齢構造と分布 (住友化学)



■ 離職者数／離職率 (住友化学)

	2023年度			2024年度			2025年度		
	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性
自己都合退職者 (人)	151	122	29	210	165	45	163	130	33
自己都合離職率 (%)	2.3	2.2	2.8	3.1	2.9	4.2	2.5	2.4	3.1

■ 新卒入社者の定着状況 (住友化学)

	男性	女性
2023年4月新卒入社者 (人)	207	63
うち2026年4月在籍者 (人)	172	54
新卒3年後定着率 (%)	83	86

■ 新卒・経験者採用数／経験者採用比率 (住友化学)

実績		2023年度	2024年度	2025年度
新卒 (人)	男性	207	164	74
	女性	63	58	19
	合計	270	222	93
経験者採用 (人)	男性	45	7	19
	女性	6	1	2
	合計	51	8	21
経験者採用比率 (%)	合計	15.9	3.5	18.4

■ インターンシップ (住友化学)

実績	2023年度	2024年度	2025年度
国内大学生	115	137	223
海外大学生	0	0	0

DE&I推進

■ 役職登用状況 (住友化学) 2026年3月末日現在

	女性(人)	男性(人)	外国人(人)	女性比率(%)
管理社員*	172	1,703	15	9.2
うち部長以上	14	412	3	3.3
役員	5	38	2	11.6
うち執行役員	3	26	2	10.3

※ 課長相当職以上の合計人数・割合

■ 管理社員／一般社員数、女性社員比率 (住友化学グループ)

		2023年度	2024年度	2025年度
管理社員	男性(人)	7,630	6,222	5,876
	女性(人)	1,447	1,282	1,211
	合計(人)	9,077	7,504	7,087
	女性社員比率(%)	15.9	17.1	17.1
一般社員	男性(人)	16,496	15,491	14,520
	女性(人)	6,588	6,284	5,884
	合計(人)	23,084	21,775	20,404
	女性社員比率(%)	28.5	28.9	28.8
総合計		32,161	29,279	27,491

(注) ・各年度3月末現在
・住友化学グループ内での算定方法の一部見直しに伴い、2023年度および2024年度における数値を修正

■ 男女の賃金差異 (住友化学) (%)

	2023年度	2024年度	2025年度
合計	76.0	76.4	77.2
うち正規雇用	76.7	77.2	78.0
うちパートタイマー・有期雇用	68.6	71.0	73.7

(注) 男性の賃金に対する女性の賃金の割合を示す。賃金制度は従事する役割(職務)の大きさに基づく制度としており、従事する役割(職務)レベルが同一の場合の基準賃金に男女間の差はない

ワーク・ライフ・バランス推進

■ 有給休暇取得率 (住友化学)

	2023年度	2024年度	2025年度
付与日数(日)	20.0	20.0	20.0
取得日数(日)	16.2	16.2	16.3
取得率(%)	81.0	81.6	82.2

■ 平均残業時間 (住友化学) (時間／月)

	2023年度	2024年度	2025年度
平均残業時間	19.4	18.3	21.5

■ 育児休業を取得した社員の復職率 (住友化学) (%)

	2023年度		2024年度		2025年度	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
年度内に育児休業を終了した社員のうち、職場復帰した社員の割合	100.0	100.0	99.7	100.0	100.0	93.5

■ ボランティア休暇制度利用者数 (住友化学) (人)

	制度有無	2023年度	2024年度	2025年度
ボランティア休暇	有	14	27	76

従業員の健康

健康に関連する指標（住友化学）

	2023年度	2024年度	2025年度
プレゼンティーズム(%) ※1	82	82	83
アブセンティーズム(%) ※2	1.3	1.4	1.4
健康管理施策推進費用(千円)	11,250	11,250	11,250
ストレスチェック 総合健康リスク※3	96	95	96
女性の健康セミナー	参加者(人)	676	780
	満足度(%)	94.0	96.9
定期健康診断受診率(%)	99.6	99.7	98.5
精密検査受診率(%)	67.6	75.4	集計中
BMI適正率(%)	66.9	66.9	65.8
喫煙率(%)	16.1	17.1	16.6
特定保健指導受検率(%) ※4	79.7	82.3	集計中
健康イベント参加状況(ウォーキングイベント)(%)	46.6	52.2	43.5

※1 「仕事の実績、質、量」に関する活性度（生産性）指数にて算出

※2 病欠欠勤・病欠休職を1か月以上利用した社員の割合

※3 ストレスチェック結果から算出。総合健康リスクは全国平均を100として、数値が高いほど従業員の健康リスクが高いことを示す

※4 40歳以上

2 労働安全衛生・保安防災

労働安全衛生マネジメントシステム※

当社7工場において、労働安全衛生マネジメントシステムの国際規格である「ISO45001」を取得し、運用を行っています。うち、2工場では、ISO45001（JISQ45001）に日常の安全衛生活動などに関する要求事項が追加された国内規格である「JISQ45100」の認証をJISHA（中央労働災害防止協会）より同時に取得しています。残りの工場についても、ISO45001さらにはJISQ45100の認証取得に向け準備を進めています。

当社では、2009年度までに全ての工場・研究所においてJISHAよりOSHMSの認証を取得しましたが、その後、研究所は自主的運用に切り替えるとともに、工場はISO45001への切り替えを進め、現在、2工場が、JISHA方式のOSHMSの認証取得を継続しています（JISHA方式のOSHMSはOHSAS18001の要求事項を包含しています）。

また、当社グループでもISO45001の認証取得を推し進めており、取得した認証については、途切れることがないように、継続して移行審査を受審し、最新の規格での認証登録をしています。

※ 労働安全衛生マネジメントシステムの適用範囲：当社および当社グループの工場・研究所で働く社員（嘱託、パート・アルバイト、派遣社員を含む）

JISHA（中央労働災害防止協会）ウェブサイト

（和文） <https://www.jisha.or.jp/about/index.html> 

（英文） <https://www.jisha.or.jp/english/index.html> 

■ ISO45001／JISQ45100 認証取得状況

1. 住友化学

事業所名	登録番号	取得年月
大阪工場	ISO45001：JISHA-O-31	2020年4月
同上	JISQ45100：JISHA-31	2020年4月
千葉工場	ISO45001：JISHA-O-61	2021年6月
同上	JISQ45100：JISHA-61	2021年6月
三沢工場	ISO45001：JQA-OH0346	2021年7月
愛媛工場	ISO45001：JCQA-O-0102	2021年9月
大江工場	ISO45001：JCQA-O-0106	2022年2月
茨城工場	ISO45001：00047987	2025年2月
岡山工場	ISO45001：JCQA-O-0207	2026年7月

2. 国内グループ会社

事業所名	登録番号	取得年月
住化アッセンブリーテクノ株式会社	JCQA-O-0106	2022年2月

3. 海外グループ会社

会社・事業所名	登録番号	有効期限
Bara Chemical Co., Ltd.	24131411002	2028年11月
Botanical Resources Australia Pty Ltd. (BRA Group)	AU1588-SC	2026年 8月
Dongwoo Fine-Chem (Iksan) Co., Ltd.	KR20/81826415	2026年 7月
Dongwoo Fine-Chem (Pyeongtaek) Co., Ltd.	SAC-0600401	2027年 7月
Dongwoo Fine-Chem (Samki) Co., Ltd.	KR20/81826441	2026年 7月
SSLM Co., Ltd.	SAC-0958701	2026年 5月
Sumika Electronic Materials (Changzhou) Co., Ltd.	CN20/10229	2026年 5月
Sumika Electronic Materials (Wuxi) Co., Ltd.	243940-2017-ASA-RGC-RvA	2026年 8月
Sumika Electronic Materials (Xi'an) Co., Ltd.	CN20/10076	2027年 8月
Sumika Technology Co., Ltd.	OHS510533	2027年12月
Sumitomo Chemical Advanced Technologies LLC	241505-2017-AHSO-USA-ANAB	2029年 6月
Sumitomo Chemical India Limited (Tarapur)	IND.23.5072/IM/U	2026年 4月
Sumitomo Chemical India Limited (Vapi)	IND.24.1076/IM/U	2027年 3月
Sumitomo Chemical India Limited (Bhavnagar plant)	99 117 01316	2027年10月
Sumitomo Chemical India Limited (Gajod plant)	99 117 01310	2027年10月
Sumitomo Chemical India Limited (Silvassa plant)	IND.24.1109/IM/U	2027年 5月
The Polyolefin Company (Singapore) Pte. Ltd.	OHS-45001-2021-0281	2028年 4月

(注)2026年5月の調査結果に基づく

■ JISHA方式OSHMS認証取得状況 (住友化学)

事業所名	登録番号	取得年月
大分工場	06-44-1	2006年 7月
岐阜工場	09-21-6	2009年 2月

大臣認定に基づく高圧ガス自主保安管理

住友化学は、愛媛工場および千葉工場において「高圧ガス保安法」に基づく「認定（完成・保安）検査実施者」の認定を継続的に更新しています。この認定は、保安管理技術レベルが優れ、法で規定される保安管理システムの要件を満たすと認められた事業所に与えられます。この認定を取得した事業所は、国や県などの行政機関に代わって、自らプラントの完成検査や保安検査を実施することができます。

さらに千葉工場においては、2024年5月の認定更新に合わせて「特定認定事業者」（通称：スーパー認定事業所）の認定も取得しました。この認定は、IoT、ビッグデータの活用、高度なリスクアセスメント、第三者による保安力の評価の活用等の高度な保安の取り組みを行っている認定事業者として経済産業省に認められた事業所に与えられるものであり、さまざまなインセンティブを受けることができます。

経済産業省ウェブサイト：認定事業者制度

https://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/sangyo/hipregas/sp-nintei/

「認定（完成・保安）検査実施者」および「特定認定事業者」取得状況

工場	地区	認定開始年	認定更新年月	認定施設数
愛媛工場	新居浜	2002年	2023年3月	13
	菊 本	2002年	2023年3月	4
千葉工場 (特定認定事業者の認定も取得)	姉 崎	1987年	2024年5月	8
	袖ヶ浦	1987年	2024年5月	13

(注) 認定施設数は認定更新時の数値

休業無災害表彰基準と実績（2026年5月末現在）

住友化学従業員および協力会社従業員に対して、事業所（工場・研究所）ごとに休業無災害継続時間の基準を設定し、各基準を達成することにより「社長安全表彰」を行っています。

住友化学（工場、研究所）従業員

事業所名	社長安全表彰基準※1	基準達成状況
愛媛工場	300万時間	2025年1月に休業災害発生、 休業無災害600万時間に向けて活動中
大江工場※2	300万時間	2025年8月に休業災害発生、 休業無災害300万時間に向けて活動中
千葉工場	300万時間	2025年1月に休業災害発生、 休業無災害600万時間に向けて活動中
大阪工場	300万時間	2023年2月に休業災害発生、 休業無災害900万時間に向けて活動中
大分工場※3	150万時間	2024年11月に休業災害発生、 休業無災害300万時間に向けて活動中
宝塚地区研究所※4	100万時間	休業無災害500万時間に向けて活動中
茨城工場	30カ月	休業無災害150カ月にに向けて活動中
三沢工場	30カ月	休業無災害90カ月にに向けて活動中
アドバンストメディカル ソリューション研究所（歌島）	30カ月	休業無災害30カ月にに向けて活動中
先進基盤技術研究所（筑波）	30カ月	休業無災害450カ月にに向けて活動中

※1 休業無災害継続時間
※2 住化アッセンブリーテクノ株式会社を含む
※3 岐阜工場、岡山工場を含む
※4 先進基盤技術研究所(宝塚)とアグロ＆ライフソリューション研究所(宝塚)

■ 住友化学（工場、研究所）内の協力会社従業員

事業所名	社長安全表彰基準※1	基準達成状況
愛媛協定会（保全）	24カ月	2025年4月に休業災害発生、 休業無災害24カ月に向けて活動中
愛媛協定会（物流）	24カ月	休業無災害96カ月に向けて活動中
大江協定会（保全）	48カ月	休業無災害240カ月に向けて活動中
大江協定会（物流）	48カ月	休業無災害240カ月に向けて活動中
千葉協定会（保全）	24カ月	2026年2月に休業災害発生、 休業無災害24カ月に向けて活動中
千葉協定会（物流）	24カ月	2023年11月に休業災害発生、 休業無災害48カ月に向けて活動中
大阪協定会	24カ月	休業無災害72カ月に向けて活動中
大分協定会（保全）	24カ月	休業無災害192カ月に向けて活動中
大分協定会（物流）	24カ月	休業無災害192カ月に向けて活動中
岡山協定会	48カ月	2020年11月に休業災害発生、 休業無災害96カ月に向けて活動中
岐阜協定会	48カ月	休業無災害240カ月に向けて活動中
三沢工場	48カ月	2025年8月に休業災害発生、 休業無災害48カ月に向けて活動中
宝塚地区研究所※2	48カ月	休業無災害336カ月に向けて活動中
先進基盤技術研究所（筑波）	48カ月	休業無災害192カ月に向けて活動中

※1 休業無災害継続時間

※2 先進基盤技術研究所(宝塚)とアグロ&ライフソリューション研究所(宝塚)

安全成績

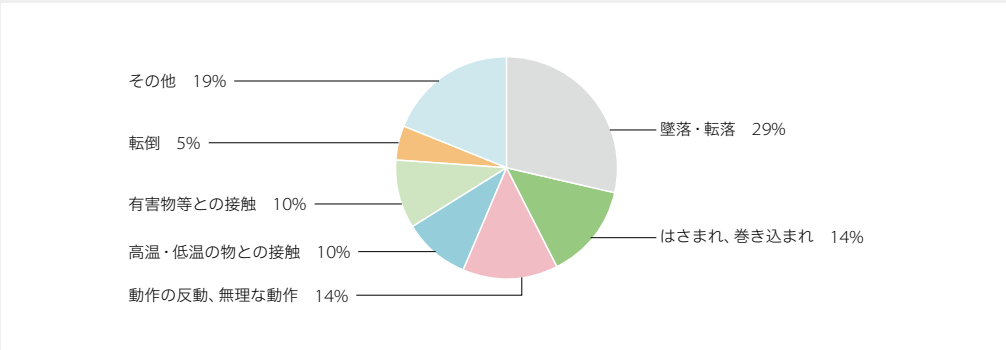
■ 休業災害発生状況（住友化学グループ※）

		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
件数 (死亡災害含む)	住友化学	2	3	5	1
	住友化学協定会社（その他含む）	6	4	1	4
	国内連結子会社	16	8	6	12
	海外連結子会社	20	8	4	4
	合計	44	23	16	21
度数率	住友化学	0.12	0.18	0.30	0.06
	住友化学協定会社（その他含む）	0.63	0.42	0.12	0.45
	国内連結子会社	0.60	0.31	0.26	0.62
	海外連結子会社	0.57	0.25	0.14	0.15
	住友化学グループ※	0.50	0.27	0.21	0.31
死亡災害件数	住友化学および国内外連結子会社	0	0	0	0
	住友化学協定会社（その他含む）	1	1	0	0
	合計	1	1	0	0

（注）0以外の場合、国内/海外の内訳を掲載

※ 住友化学（協定会社、その他を含む）および国内外連結子会社

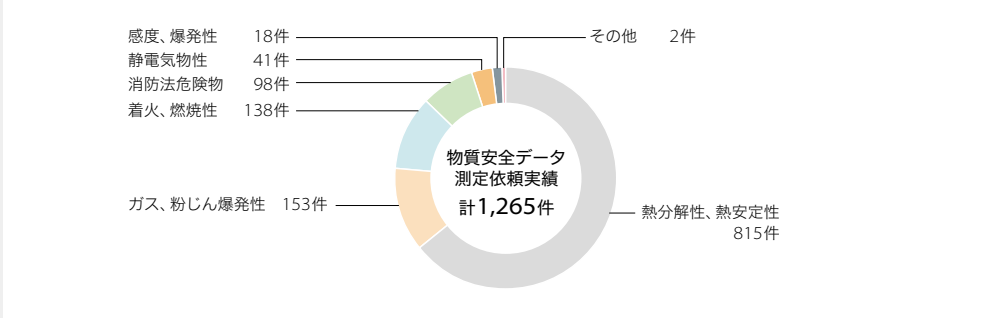
■ 2025年度 休業災害の型分類（住友化学グループ※）



※ 住友化学（協定会社、その他を含む）および国内外連結子会社

保安防災実績

2025年度 物質安全データ測定依頼実績 (住友化学グループ※)



※ 住友化学 (協力会社、その他を含む) および国内外連結経営会社

生産安全基盤センター安全工学グループでは、化学プロセスの火災・爆発の災害防止のため、プロセスの安全性の検討・評価と安全対策の研究、物質安全データの測定と評価の研究、保安技術の蓄積とそのデータベース化、安全技術者の育成などを行っています。2025年度の物質安全データ測定依頼件数は、住友化学内からは1,176件 (2024年度は1,323件)、グループ会社からは89件 (同45件)、合計1,265件 (同1,368件)でした。

プロセス安全検討会議の開催数 (住友化学)

年度	研究開発段階		工業化段階		
	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5
2022	19	17	31	63	15
2023	28	20	25	75	11
2024	9	8	16	56	5
2025	17	11	14	94	13

住友化学では、新規プロセスの開発時、研究開発から工業化の各ステップで「プロセス安全検討会議 (レベル1～5)」を開催し、プロセス安全性の評価結果や安全対策が適切であることを確認しています。

保安情報データベース (住友化学)

	件数	2025年3月末比
防災技術情報	23,058	495 増
事故原因調査	2,796	46 増
事故情報	21,426	104 増
2026年3月末現在	47,280	645 増

国内外の事故情報を収集し、その抄録をデータとして登録しており、2026年3月末現在で47,280件 (2025年3月末は46,635件)のデータが収録されています。各工場や研究所の従業員全てが、各自の端末から登録情報を検索できるシステムです。これらの保安情報は、プロセス危険性評価、事例検討による類似災害の防止などに活用しています。また、事故などの必要な情報をグループ会社へも提供しています。

3 プロダクトステewardシップ・製品安全・品質保証

品質マネジメントシステム

■ ISO9001 認証取得状況（住友化学）

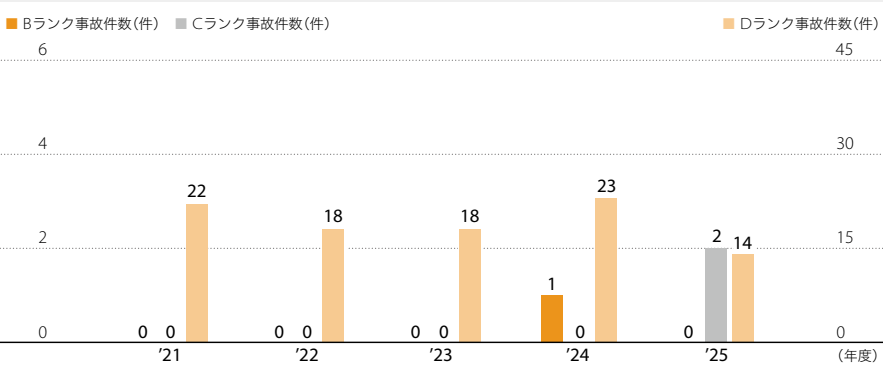
工場／事業部	登録番号	取得年月
愛媛工場	JCQA-0019	1994年10月
千葉工場	25QR・1984	1995年 3月
大阪工場	JQA-0721	1994年12月
大分工場	JQA-1069	1995年12月
岡山工場	JSAQ 2904	2020年10月
三沢工場	JQA-0752	1994年12月
先端無機製品事業部	ISO 9001-0067280	2015年 7月
ディスプレイ材料事業部	JET-0829	1998年 4月
半導体材料事業部	JET-0847	2009年 8月
	JQA-QMA16585	2022年10月

なお、岐阜工場は、GMP（医薬品等の製造管理および品質管理の基準）の管理を行っています。

物流品質保証

2025年度の物流品質事故の発生件数は、Cランクが2件、Dランクが14件でした。そのうち9件は誤出荷・誤納入といったお客さまの製品の品質に大きな問題を及ぼしかねないものでした。今後も再発防止策の推進ならびに水平展開の実施等、物流品質事故の削減に取り組んでいきます。

■ お客さまに影響を及ぼす物流事故件数の推移（住友化学※）



（注）・各ランクは当社事故基準による。影響度はA>B>C>D
・重大な事故はAランク（発生なし）
・住友化学が受委託している物流業務範囲で発生した事故

※ 住友化学の事業所構内に工場を持つ一部国内グループ会社を含む